

● はじめに

こんにちは、今回のレポートではオーストラリアで生活している中で感じた日本との違いなどについて紹介します。また、現在私は4年生で就職活動の時期と今回の留学の期間が被っていたのですがつい最近、就職活動が終了したのでそのことについても紹介したいと思います。

● オーストラリアと日本の違い

まず、オーストラリアでこれまで3か月間過ごしてきた中で感じたことや、日本との違いについて紹介します。

1つ目の違いは、オーストラリアのお店の営業時間です。道端にあるカフェやアパレルだけでなく、ショッピングセンター内の施設なども基本的に17時には閉まってしまう。また、スーパーマーケットも9時か10時に閉まってしまうところがほとんどなので気をつけなければなりません。24時間営業しているお店はほとんどなく、唯一24時間営業しているのは街の中心部にあるマクドナルドだけです。そして特に不便に感じたことはコンビニがほとんどないということです。たまにセブンイレブンは見かけますがだいたいはガソリンスタンドに併設されている形で、日本のようにどこにでもあるわけではありません。オーストラリアに来てから、日本の24時間営業のスーパーやコンビニのありがたさを実感しました。また、現



地の人達は朝起きる時間がとてもはやく私のホストファミリーもほぼ毎朝5時に起きています。朝の5時にビーチに行っても、ランニングやサイクリングをしている人を普通に見かけることができます。もしかしたらこのようなオージーたちの朝型の生活がお店の営業時間にも影響しているのかもしれない。

次に、BBQ文化が浸透している点もオーストラリアの特徴的な文化の1つだと思います。オーストラリアでは、公園やビーチ沿いに誰でも自由に使える公共のBBQコンロが設置されています。料金も予約も一切いらず完全無料で他に使っている人が居なければいつでも使うことができます。実際に私も友達たちとその無料コンロを使ってBBQをしました

が、かなりおいしく焼き上げることができたのでクオリティも十分高いです。ただし、マナーとして使った後にきれいに掃除をする必要があるので、お肉やトングだけでなく、掃除道具も持っていく必要があります。または、アルミホイルを敷いて焼くことで衛生面も考慮しながら、ほとんどコンロの汚れもなしで調理ができるのでその方法が 1 番おすすめです。日本だと有料の BBQ 場に行くか自分で器具を買う必要があるのですが、オーストラリアの無料 BBQ コンロはとてありがたく感じました。

他にもオーストラリアの特徴的な文化はいくつかありますが、今回紹介しきれなかったものも含めて、それについてはまた次回紹介したいと考えています。



● 就職活動について

ここでは、3、4 年生時に留学を考えている方向けに、留学中の就職活動について紹介したいと思います。まず結論から言うと、留学中でも就職活動を行うことは可能です。実際、私はつい最近ですが、第一希望の企業から内定をいただき、就職活動を終えることができました。業界にもよるとは思いますが、今の時代はオンラインで説明会や面接を行っていたりする会社も多いです。私は旅行業界を中心に就活を進めましたが、基本的には、最終面接以外はオンラインで、最終面接だけ帰国後に対面という形が多いように感じました。また、私が内定をいただいた企業は最初から最後までオンラインで選考を進めていただいて、そのようにオンラインのみで内定を獲得できる企業もいくつかあります。そのため、就活を理由に留学を躊躇する必要はないと感じています。むしろ、留学経験はうまく活かせば大きな強みになるので、就活を理由に留学を迷っている方は諦めないで欲しいです。



● さいごに

私のオーストラリア留学ももう 3 か月が過ぎ、残り 1 か月を切りました。日本に帰るまであと少しですが最後までオーストラリアの生活を満喫していきたいです。次回のレポートは最後の更新です！最終レポートの内容もお楽しみに！